

平成 29 年 1 月 19 日

各 位

会 社 名 ピクセルカンパニーズ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 弘明  
(コード番号 2743 JASDAQ)  
問 合 せ 先  
役 職 ・ 氏 名 取締役副社長兼コーポレート本部長 本瀬 建  
電 話 03-6731-3414

## 顧問就任に関するお知らせ

当社にて、新たに顧問が就任いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

1. 顧問の氏名

大野 俊幸 (おおの としゆき)

2. 就任の理由

大野氏は元警視庁警視正であり、在職期間中の多くを公安・外事部門に携わっており、様々な分野における幅広い情報網、専門的見識並びに豊富な知見を有しております。

当社は、当社グループの規模拡大の中、当社グループの事業運営に対するリスクヘッジの為、涉外対応力の強化が必要であると考えており、大野氏が公安・外事部門で培われた情報・ネットワーク、経験ノウハウを活かしていただき、涉外対応力の強化を図り、事業成長を阻害する要因を未然に防ぎ企業価値向上に努めて参ります。

特に当社グループの成長事業である環境関連事業（太陽光発電事業・小形風力発電事業等）においては、取引先選定等、事業成長を阻害する対外的な要因を未然に防ぐ為の、体制強化にご支援いただくこととなります。

また、今後当社グループ重要事業の一角となるエンターテイメント事業（カジノ関連事業）においても、今後の取り組みの中で重要となる高いコンプライアンス意識及び反社会的勢力の排除といった危機管理対応をはじめとする強固なリスク管理体制の構築を目的に、更なる体制強化に向けご支援いただくこととなります。

なお、社内体制についても、警察官及び公安・外事部門で培われた専門的見識から、当社グループのコンプライアンス・ミーティングやリスク管理委員会への提言、支援等をいただき、継続的にコンプライアンス意識向上、リスク管理体制強化並びにコーポレート・ガバナンス体制の強化に努めて参ります。

上記のとおり、当社グループの事業活動における涉外対応、コンプライアンス、リスク管理体制並びにコーポレート・ガバナンス体制の強化を目的に、当社の顧問として招聘いたしました。

### 3. 主な略歴

生年月日	昭和26年3月20日	
略歴	昭和44年4月	警視庁 入庁 警視庁在職期間中32年間で公安、外事部門に携わる 公安第一課、公安第二課及び公安総務課に属する 警察庁外事課及び外務省派遣として外務省勤務
	平成23年3月	定年により警視正で警視庁を退職
	平成23年7月	株式会社コンサルフラッグ 顧問就任

(注) 大野氏と当社との間には、特別な利害関係はありません。

### 4. 顧問就任日

平成 29 年 1 月 19 日

以上